

田集參復第一五號

第三十三軍復員規程

昭和三十年十一月十五日
第三十三軍司令部論製

0906

田集參復第一五號

第二十三軍復員規定件達

隷指揮下一般

第二十三軍隷指揮下部隊復員之關ニ付本冊ノ通定ム

昭和二十年十一月十五日

第二十三軍司令官

田中久一

0907

第二十三軍復員規定 目次

第一章

總則

第二章

乘船前ニ於ケル復員業務

第三章

乘船後ニ於ケル復員業務

第四章

上陸地ニ於ケル復員業務

第五章

人員ノ處理

第六章

経理

第七章

衛生

第八章

雜則

0908

附表 目次

- 第一 第二軍復員管理官及復員部隊一覽表
- 第二 豫備役編入(召集解除)及高等士官退官處理要領一覽表
- 第三 船内並船内豫備糧食交付日數標準表
- 第四 上陸後携帶用及上陸地留置用豫備糧食標準表
- 第五 還送患者用糧食整備標準表
- 第六 檢疫班編制基準表
- 第七 敗國時携行及救急用衛生材料基準表
- 第七編表其一 救急醫療梱包内容
- 第七編表其二 個人携行衛生材料品目表

別紙 目次

- 第一 乘船者名簿
- 第二 復員完結日一覽表
- 第三 復員部隊將校職務命課一覽表

- 第四方面別輸送指揮官豫定表
- 第五軍船部隊隊長(覽表)
- 第六將校豫備及編入(召集解除者)名票
- 第七還送患者連名簿
- 第八上陸時之裝備(被服糧食帶品)(覽表)
- 第九退官退職從軍解除文官連名簿
- 第十退官退職從軍解除文官履歷書
- 第十一俸給算出内訳書
- 第十二俸給(給料)受領證(送金請求書)
- 第十三文官退官退職(從軍解除)軍屬解雇(傭)者連名簿
- 第十四般還部隊人員等報告表
- 第十四編表其之還送患者人員等報告表
- 第十五編表其之般還居留民人員等報告表
- 第十五復員部隊人員調查表
- 第十五編表 軍人(軍屬)沖繩島映別般還先調查表

- 第十六 居留民人員調査表
- 第十六編表 居留民紳士島嶼別般還先調査表
- 第十七 乘船待檢人員調査報告要領
- 第十八 兵站病院入院患者一覽表
- 第十九 明告書
- 第二十 還送患者人員表
- 第二十一 種痘及チフス豫防接種證明書
- 第二十二 檢疫證明書
- 第二十三 旅費受領證(送金要求書)

附録 目次

第一 第二十三軍内地般還に伴う檢疫實施要領

備考 本表提出部数中(一)附(二)六送患者送病院長於之患者護送上級主任軍醫將校(三)携行(七)部数トス	分	二	二	三	復員本部(出張所)
	還送患者人員表	別紙第二	別紙第三	内地收容病院	上陸地聯合同族園
旅費受領簿(送金要求書)					

第五章 人員ノ處理

第十條 總軍規程第十七條並第廿一條ニ依ル人員、転属ノ軍司令官ニ於テ之ヲ實施ス

各兵團(部隊)長、隸下外人員ニテ所屬部隊ニ復故困難ナル人員アルトキハ所屬部隊

兵種、役種官等級氏名ヲ記シタル連名簿ヲ添付シ軍司令官ニ報告スモトス(内地兵團

(部隊)ニ在リテ所屬部隊階級別人員將校、任令、ヲ電報ス

第十條 所屬官長官格ニ上ト同等以上ノ権ヲ有スル長官ハ現役將校特別忠願ヨリ現役編入

豫備役編入及豫備役少將並ニ大佐、召集解除ヲ行フコトヲ得但シ之ガ實施要領ハ附

表第二ニ據ルモトス

独立旅團長(香港防衛隊長又會)及軍直部隊長ハ現役將校ニテ豫備役編入ヲ

希望ス者アルトキハ軍司令官ニ之ヲ上申スルモトス

第十三條 總軍規程第二十一條第三節ニ據ル陸軍部外官序ヨリ配属セラレタル

官以下ノ解任備上同部ハ別ニ示ス

第十四條 在監者之處置、總軍規定第三十三條ニ拘ルモトス

刑期三分ノ一ヲ経過セル既決囚ハ復出獄セシムルモトシ、其地者就テハ既決囚ハ刑執行ヲ停止シ、^{殊決囚也}公留ヲ取消シ、(但シ逃亡防止ニ関シ是直感ナカラシム)軍刑務所入ハ所屬部隊ト共ニ行動解還セシメ、上陸地ニ於テ除隊、召集解除豫備役編入解編解雇(備)シ復員本部若クハ同出張所ト連絡ノ上、収郷セシムルコトナク、關係官直感ニ移管スルモトス

前項人員(復出獄セシムル者ヲ除ク)ニ所要ノ法務部將校、准士官、下士官ヲ附シ、(刑務所以外部隊ト行動セシムル者ニ在リテハ)上陸地ニ於テ法務職員ニ引渡ス(其)看守及諸事務ノ処理ニ任セシメ、且、移管ノ結果ヲ復員本部ニ通報セシムルモトス

第六章 經理

第十五條 總軍規定第三十七條第三號ハ金錢ノ支給ハ左ニ依ルモトス

一、第三號ハ、ノ支給ハ同規定ニ拘ルモ、昭和五年九月以降上陸ノ當月迄、未拂額ノ從前ノ例ニ依リ上陸地ニ於テ支給ス

二、各部隊出納官吏ハ各人ノ給與原簿ヲ複製シ、支給月日金額、留守宅渡金

金額等ヲ明確ナラシメ、上陸地ニ於テ支給、際齟齬ヲ生セサル如ク努ルモトス

尚出納官吏ノ下ヲ離レ行動スル者ニ對シテハ確實ニ給與ニ通報ヲ携行セシムトス
三、留守業務規程ニ據リ昭和三年九月以降新到ニ留守宅渡ヲ開始スキモノハ總テ之ヲ
停止ス

四、其他ノ支給ハ第三節ノ「三」ニ據ルモノトス

第十六條 金錢給與ニ関シテハ總軍規程第七條ニ依ル外左ニ依ルモノトス

一、退職賞與ハ總軍規程ニ拘ラズ昭和三年十月十四日以降支拂ヲ停止ス

二、移転料ヲ支給スルハ營外者中庫屬範圍ハ文官並ニ家族ヲ招致シアルニ雇員及傭人トス

三、俸給算出内訳書及俸給(給料)受領證(送金要求書)ノ翻製ハ總軍規程ニ附表

第十四其ノ一編表並ニ附表第十四其ノ二ニ拘ラズ別紙第十一(同第十一様式)ニ依ル

四、旅費受領證送金要求書ハ別紙第三十三様式ニ依ル

第十七條 船内並ニ船内豫備糧食及上陸後、推方帶用糧食並ニ上陸地帯留間用

豫備糧食準備(推方行)ハ總軍規程第三十八條第一節ニ拘ラズ左記ニ據ルモノトス

左記

各復員管理官並ニ兵務病院院長、現在糧食中ヨリ左糧食ヲ準備スルモノトス

一、船内並ニ船内豫備糧食

品種定量及數量附表第三ノ如シ

二、上陸後携帶用糧食及上陸地帯留間用豫備糧食

品種定量及數量附表第四ノ如シ

三、還送患者用糧食整備基準

品種定量及數量附表第五ノ如シ

第十八條 日用品及照明材料ハ支給ハ總軍規定第三十三條第一號ニ拘ラス

各部隊長ニ於テ總軍規定附表第十八ノ標準トシテ支給スルコトヲ得

第十九條 總軍規定第三十五條、乘船地施設担任区分ハ同規定ニ拘ラス軍若クハ

乘船地所管師團(旅團、支隊)トス

第二十條 總軍規定第三十七條ニ據ル引續關係書類ハ廣東地区部隊第一

至第九、第百三師團長管理部隊ヲ含ムハ軍司令官、九龍地区部隊ハ香港

防衛隊長、其他ノ部隊ハ當該兵團及支隊長ニ於テ取纏メ、上陸地所在ノ復

員本部若クハ同出張所ニ提出スルモノトス

第七章 衛生

第二十一條 各乘船地ニ於テル檢疫所並ニ身体検査場ノ開設及身体検査ノ實施ハ

總軍規程第三十八條ニ拘之左ニ依ルモトス

各復員管理官ハ各乗船地ニ附表第六ニ準ジ乗船人員ニ應ジ檢疫所並ニ身
体検査場ヲ開設シ檢疫並ニ身体検査ヲ實施セシムルモトシ實施ニ關シテハ附表第三
依ルモトス

第五條ニ各復員部隊長ハ乗船者ノ乗船前ニ三月以内ニ種痘及「チフス」豫防接種
ヲ實施シ各人ニ別紙第五ニ様式ノ證明書英文併記「ヲ推シ行セシムルモトス

但シ還送患者ニ對シテハ病床日誌ニ別紙転送記事ノ直前ニ實施種目及年月
日ヲ記入シ診察科長捺印スルモトス

又各復員部隊長及還送患者發送病院長ハ附表第七乃至同屬表其ノニ準
ジ救急用衛生材料ヲ部隊(護送員)並ニ個人(患者)ニ推シ行セシムルモトス

第八章 雜 則

第五條 各復員管理官ハ管理部隊ノ遺骨、遺留品(要地ニ集結奉安シタルモノ等
ヲ含ム)ヲ一括シ所要ノ護送者ヲ附シ復員本部所在地港灣行最初ノ便船ヲ利用
シテ還送シ復員本部ニ預託スルモトス

第五條 朝鮮、台湾及沖繩ニ散還スルキ軍人軍属茲ニ居留民ノ輸送ニ關シテハ別ニ

領示セラルルヘキヲ以テ内地還送船未着際内地故還人員ノミヲ搭載スルモトス
又与居留民運送船ノ船腹ニ餘裕ヲ生シタル場合ハ非武装傷病將兵ヲ極力
搭載スルモトス

居留民ノ故還ニ伴フ検査又身体検査ハ附録第二ニ準ジテ實施スルモトス
之ヲ指導シ實施ハ廣東ハ軍軍醫部其他ハ最寄軍衛生機關於之ヲ担任ス
ルモトス

第五條 總軍規程附表第八ノニ依ル處刑者連名法ハ現ニ軍刑務所於テ刑執行
中者及刑執行ヲ停止セラレ部隊ニ復返セル者ノニ付調製シ既ニ刑執行ヲ終了
シタル者及仮出獄ヲ許可セラシタル者等ハ記載セザルモトス
又處刑者連名法摘要欄ニ左ノ区分ニ依リテ附記スルモトス

軍刑務所ニ在ル者 || 第三十三軍刑務所於テ刑執行中
部隊ニ復返セル者 || 何年何月何日刑執行停止

第五條 復員部隊人員調査終末船待機人員調査報告及故還部隊乗船
出立報告要領等左ノ如シ

一 復員管理官ハ別紙第十五乃至第十六篇表様式ニ依リ其管理部隊毎奇

數月十五有現在人員及其管内ニ居住スル居留民ヲ調査シ遷クモ二十五日迄ニ總司令官ニ報告ス

0918

之カ爲第百三十師團長及獨立混成第六十三旅團長ヲ除ク各復員管理官ハ要旨ヲ直接總司令部ニ電報(軍ニハ參考)スルト共ニ速ニ書類ヲ總司令部及軍司令部ニ部宛提出ス 又第百三十師團長及獨立混成第六十三旅團長ハ夫々主力(居留民ヲ含テ)ニ對スル調査ノ要旨ヲ軍司令部ニ電報(報告)スルト共ニ汕頭支隊長及雷州支隊長ヲシテ其要旨ヲ軍司令部ニ電報(報告)セシムルモノトシ又ニ基キ軍司令部ニ於テハ兩兵團長ニ代リ總司令部ニ報告ヲ實施ス 軍司令官管理各復員部隊長ハ事項ニ準ニ毎奇數月ヲ以テ連軍司令部ニ報告ヲ提出ス

- 二 廣東地区以外各兵團長及各地区乘船地指揮官ハ別紙第十七様式ニ依リ其地区(乘船地)待核人員ヲ毎月十日ヨリ末日ヲ以テ三日以内ニ軍司令部ニ電報ス
 - 三 總軍規是第九條依リ各復員管理官ヨリ報告ス(キ部隊乘船終了報告要領ニ第(節)方法ニ依リモノトシ乘船部隊及乘船人員及乘船終了日時ニ電報ス
- 第五條 各兵站病院長ハ別紙第十八様式ニ依リ毎月十日ヨリ末日現在ニ於テ其ノ

收容患者ヲ調査シ各三日以内軍司令部ニ提出スルヲ要ス

第二九條 還送患者ハ内地病院收容時其地ノ単独行動者ハ内地港灣上陸時ヲ以テ除隊

(召集解除)後ニ豫備役編入トナルキヲ以テ各部隊ハ単独行動者及還送患者ニ必ス

戰時名簿ニ進級資料(總領規是第十條條ニ)ヲ單独行動者ニ別ニ除隊(召集解除)者ニ

名簿ヲ提出セシムルモノトス

第三〇條 輸送船ノ收容能力ヲ最大限ニ發揮スル為各乘船地ニ於テ各復員部隊ハ別

乗船セシムル場合ナルキヲ以テ各復員部隊ハ約五十名乃至百名單位ノ人員ヲ適

時抽出シ得ル如ク其種類ノ整備ニ當リ著意シ置クモノトス

附表第三

船内及船内豫備糧食交付日数標準表

到着地	分	集	船	地	高	東	九	龍	汕	頭	西	營	橋	要
下関	門	司	船	内	八	月	分	七	日	分	九	日	分	
博多	唐	津	船	内	二	日	分	二	日	分	二	日	分	
船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備	船内豫備

備考

船内及船内豫備糧食定量ハ左表ヲ標準トスルトス

區分	一人一日分定量	摘要
船内糧食	行厨及乾パン類三食分 (不適宜ノ副食物ヲ併録)	船内ニ於テ炊臺可能ナル場合ノ定量ハ左表ニ 戰字給與令細則第十八表ノ基本定量及 但シ主食穀類ハ六〇〇斤トス
船内豫備糧食	主食(米、雜穀)六〇〇斤 塩干魚(食用品)一〇〇斤 食糧	

別表第四

上陸後携り帶用及上陸地滞留間豫備糧食標準表

備考	食	調味品		副食	主食	區分	品	種	一人			
		粉	油						一日分量	發携帶用	滞留間豫備	計
適宜代用品ヲ充ツルコトヲ得 乾パン道明寺乾飯等ヲ少クトモ二日分以上ヲ含マレムモノトス	塩	粉	油	罐詰肉 塩干貝 干野菜等	精米 精雜穀(粉) 乾パン 道明寺乾飯類	一種	一種	一種	五〇〇瓦	概不五百分	概不五百分	概不五百分
		粉	油	調味 噌	三食分				概不五百分	概不五百分	概不五百分	
		粉	油	保府現況ニ應ジテ適宜	三食分				概不五百分	概不五百分	概不五百分	
		粉	油	三〇瓦	三食分				概不五百分	概不五百分	概不五百分	
									二〇〇〇瓦			

0921

附表第五

還送患者用糧食整備標準表
一重患者用食

品	種	一人一日量	整備日数	摘要
線乳	又ハ粉ミルク	六〇瓦		
粉	又ハ粉	一〇〇瓦		
湯	又ハ湯	一五瓦		
乾	又ハ乾	一〇日	五日	一五日
又ハ	又ハ			
ビスケット	又ハ小麥粉	一〇〇瓦		
水	又ハ水	一〇〇瓦		
砂	又ハ砂	二〇瓦		

備考
本表品種ハ保存狀況ニ應ジ適宜変更スルコトヲ得
本表外主食調味品ヲ適宜整備スルモトス

一重普通患者用食

附表第三第四、是量ニ準ジ整備スルコトニ整備日数ハ重患者用食ニ

準ズ

附表第六

被疫班

編制

基準表

階級別

人員

摘

要

軍醫中(少)佐	一
軍醫少佐(大尉)	一
軍醫少尉	一〇
藥劑少佐	一
藥劑尉官	一
衛生尉官	三
衛生尉官	一
衛生下士官	二〇
衛生下士官	二
衛生兵	九〇
計	一三〇

上記人員に被檢人員一五〇〇名を算入し、衛生尉官トス

備考 衛生下士官の内十分一は衛生准士官ヲ充ツルモノトス

附表第七

一 部隊
 敗國將携行スル救急用衛生材料基準表

携行区分	品目	名稱	数量	備考	要
各大隊(約100名)	救急醫藥箱	箱	1	衛生材料	醫藥箱内容は表第一
軍	軍醫携行袋	袋	1	衛生材料	衛生材料
衛生官	衛生官携行袋	袋	1	衛生材料	衛生材料
衛生兵	衛生兵携行袋	袋	1	衛生材料	衛生材料
衛生員	衛生員携行袋	袋	1	衛生材料	衛生材料
備考	上陸時復員本部(出張所)に引継グモトス				

二 搬送患者

各人毎に現在服薬劑十日分ヲ携帶セシムルノ外輸送間ニ於テル診療ノ為ニ搬送員前記ニ準ズル材料ヲ携行ス

三 個人

個人携行藥物ハ表第一ニ依ル

表第七 屬其ノ一

品目	数量	品目	数量	品目	数量	品目	数量
注射器	二	塩規錠	一〇〇	撒曹錠	五〇	チキソミン液	一
ニCC	二	カルモチン錠	一〇〇	車煎浸錠	一五〇	ゲルマトール	一
煮沸滅菌器	一	クニフル液	三〇	重曹錠	七五〇	ドール散錠	五〇
遷移身創膏	四	キシネ液	五	酒精	五〇〇	クニカイン液	五
アソナミン錠	二五〇	グリセリン	一五〇	昇炭錠	五〇〇	パピール液	二〇
アソナミン液	五	クソトール液	一五〇	硝倉錠	五〇〇	ビソカンフル液	一〇
アソナミン錠	五〇〇	石炭酸	一	スルファミン錠	五〇〇	ビソミンB錠	五〇〇
アソナミン錠	五〇〇	健胃月錠	五〇〇	スルファグアニン錠	二五〇	ビソミンB液	七五
アソナミン錠	一〇〇	高張糖液	三五	生理食塩水	三	ピソクノ膏	一
アソナミン錠	五〇〇	胎盤錠	一〇	石炭酸	五〇〇	ヒソミン錠	二五〇
イヒナール酒精	五〇〇	コダイン錠	一〇	撒曹錠	一〇	撒曹錠	一〇

0925

別表第七 屬表 其二

硼酸 錠	筒	二五〇	水点液	瓶	二五〇	モヒ液	筒	三〇	硫	瓶	一五〇
ホゾロール精	〃	一五	滅菌縮水	筒	一〇	沃	丁	五〇〇	リンガル液	筒	三
マキキク早急	丸	三〇〇	〃	丸	三〇	管入沃	筒	二五	ロート錠	〃	一〇〇
マツリ煎錠	筒	一〇〇	モヒ	錠	筒	二五	リチネ	丸	二五〇		

個 八 携 行 衛 生 材 料 品 目 表

品名	日	枚	数量	品名	日	枚	数量	備	要
フリオート丸	錠	筒	五〇	アクリナミン錠	筒	二	一	備(硫)劑 三〇 錠ヲ以テ 代用セルムルコトヲ得	
健胃良薬連錠	〃	〃	二〇	ヒナミン錠	〃	〃	五		
清 茶錠	〃	〃	一〇	沃丁(アキ志)	丸	一	〇		
アスピリン錠	〃	〃	一〇	備 帯 包	筒	一			

備考 醫務務室ニ於テル所ヨリ魚ニ下足ヲ添テサザル 範圍内ニテ本表記載ノ品ヲ 携行セルムルモノトス

別紙第一

(註表紙様式トス)

乗船者連名簿

乗船地
上陸地

廣東
博多

船組年
月
日
廣東出帆
支
九

0927

乗船者連名簿

船名 年 月 日
 独立歩兵第九十八隊

籍地	留寄担当者		河属部隊	役種	官等	氏名
	姓	名				
東京都京橋区	高	竹花子	独立九八一中	豫	軍曹	高杉晋平
東京都品川区	井	上正則	独立九八一中	砲	二等兵	井上一郎

調製上ノ注意

- 一 留寄担当者ノ住所ハ本籍地寄留地ト異ナルモノミ記載スルモノトス
- 二 本名法ハ一般乗船者ヲ取録シテ各般乗船ニ別冊トナスモノトス
- 三 本表ハ中火ヨリニ折リト爲シ綴入式トナスモノトス

別紙第二

復員完結日へ覧表

第四師團長管理
歩兵第百三十七聯隊

復員部隊

復員完結日

摘

要

歩兵第百三十七聯隊

昭二〇、一一、二〇

第三中隊人員約一〇名、便依り輸送見込

備考

同(兵團)に於て二個以上ノ部隊同時ニ復員スル場合、上級先任部隊長ニ於テ集計一表ト爲シ提出スルモノトス

別紙第三

復員部隊將校職務命課一覽表

第〇〇師團長 管理
昭和〇〇年〇月〇日 復員

新職

官 一 大

新 別 旧 職

新

等

命課年月日

第百二十九師團司令部

西部軍管司令部附 中将

〇〇〇〇

第百二十九師團長

昭二〇・一・一〇

歩兵第九十一旅司令部

調製表上の注意

- 一、本表は復員部隊將校悉皆ヲ記載スルモノトス
- 二、各部隊長は復員員完結ト共ニ其ノ部度本表ヲ調製スル提出スルモノトス
- 三、本表はハ中火ヨリニツ折トシテ綴込式トナスモノトス
- 四、命課年月日ハ當該部隊復員員完結ノ日トス
- 五、現役將校以外ハ新職務擴充特命課セラルル者ノ外ハ召集解除ニト記載スルモノトス
- 六、小部隊ハ各隊式ニ準シテ適宜調製スルモノトス

別紙第四

方面別輸送指揮官豫定表

昭和 年 月 日
 部 隊 官 長 (國有者)
 隊 官 長 (國有者)

方面別	現職	役種	兵種	官	氏名
東京都	独立歩兵第〇〇旅團司令部附	現	歩	少佐	田中好雄
宮城県	独立歩兵第〇〇大隊附	豫	歩	中尉	立花英夫
福島縣	独立歩兵第〇〇大隊中隊長	現	電	中尉	林進藏

輸送上注意

一、各表に各独立部隊毎に各都道府縣別方面別先任者ヲ記載願也
 二、輸送指揮官ハ各部隊ヲモリ比較検討シ同部中ノ方面別先任者(司率者)ヲ決定更ニ一表ニ諸製ノ上復員本部(出張所)ニ提出ス

別紙第五

〇〇丸乗船部隊隊長一覽表

所屬部隊	職	役種	兵種	官	氏名	報和	年月	日	備註
第五陸軍第九十八大隊	第二隊長	謀	歩	大尉	田中				(國有衣)

調製上ノ注意

本表ハ乗船部隊毎ニ五部調製シ一部ヲ復員管理官ニ四部ヲ上陸時復員本部(出張所)ニ提出ス

0932

上陸時ニ於テル裝備覽表 (個人裝備及部隊裝備)

昭和 年 月 日
 部 隊 名 (陸軍部)
 官 名 (自任)
 名 (自任)

備考	服 (品)	被 覆 食 料	履 鞋	自 備 個	量 数	備 要	區 分 品	目 録 数 量	備 要
		夏衣袴組	八五四						
		冬衣袴組	八五四						

調製上ノ注意

- 一 各表ノ業能セル各独立部隊毎ニ調製(各人携帶中)分ト部隊携行分ト別紙上ニ上陸時
- 二 各一部ヲ支那派遣軍ニ復員本部(出張所)ニ提出ス
- 三 品目ノ官物(軍需品)ニテ各人ニ支給セラルモノヲ(含ム)ノミヲ記入シ私物ハ記入セズ

0934

別紙第九

退官退職従軍解除文官連名簿

昭和年月日調製

所管名(固有在)
部隊名(固有在)

退官退職 従軍解除 日時場所	本籍地	復員後住所	現官 職名	俸給	現俸給	出身別	氏名
2/2/10 唐島	〇〇縣〇〇郡 〇〇市〇〇町 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇縣〇〇郡 〇〇市〇〇町 何某方	馬	四給	昭二〇三三		〇〇〇〇〇〇
2/2/5 福岡	〇〇縣〇〇市 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇府〇〇市〇〇区 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	技手	五給	昭二〇三三	台湾總督府 交通局 技手	〇〇〇〇〇〇

調製上注意

一本名法ハ本末ノ陸軍文官ト他省ヨリノ従軍文官トニ区分別葉トス

二本末ノ陸軍文官ハ左ニ依リ更ニ区分別葉トス

ノ他省文官ヨリ陸軍文官トナリタル者

ニ一般ノ人ヨリ採用セラレタル陸軍文官

3. 専任嘱託

別紙第十

復 歷 書

退職當時ノ官職右

三 氏

年 月 日 生

年	月	日	任官進級	昇進在職年數	官公署名
何年	何月	何日	任官進級	昇進在職年數	官公署名
何年	何月	何日	何々港出帆	何々港出帆	第〇〇軍司令部
〇〇	〇〇	〇〇	任陸軍 係	第〇〇軍司令部附	陸軍省
〇〇	〇〇	〇〇	給七級俸	何戰役ノ功ニ依リ	同
〇〇	〇〇	〇〇	給六級俸		陸軍省
〇〇	〇〇	〇〇	給五級俸		同
〇〇	〇〇	〇〇	給四級俸		同
〇〇	〇〇	〇〇	何々港出帆		
〇〇	〇〇	〇〇	何々港出帆		
〇〇	〇〇	〇〇	退官		

訓製上ノ注意

- 一 陸軍文官同待遇者ハ各令較官又普通採用及認可從軍察令(令)以降陸軍在職間ノ事項ヲ記載ス
- 二 爾後ノ人事取扱及恩給在職年計算及恩給額算出ノ基礎トスル復歴(官)手續給港(港)等復歴等ハ悉皆記載ス

別紙第十三

〇〇聯隊区、分
 文官退職官退職從軍解除(軍屬解除)者連名之法
 所管名(固有者)
 部隊名(固有者)

昭和 年 月 日調製

日時場所	本籍	服役關係	現官	留守扱	當者	氏名
福岡	〇〇縣 〇〇郡 〇〇町 〇〇番地 〇〇村 〇〇番地	昭二 豫 一補 輜	陸軍 兵 〇〇縣 〇〇郡 〇〇町 〇〇番地	住 所 〇〇縣 〇〇郡 〇〇町 〇〇番地	父 氏 名 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇
昭一 補	昭二 豫	陸軍 兵	〇〇縣 〇〇郡 〇〇町 〇〇番地	〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇

註製上ノ注意

- 一、支那派遣軍復員規程附表第四調製上ノ注意ニ同シ
- 二、本名法ハ兵役關係ナル文官軍屬ノミニ付調製ス
- 三、軍屬ヨリ入隊應召レ現地ニ於テ除隊召集解除レ再ヒ軍屬ニ復シ名者ハ記載ヲ要セス

別紙第十四号表其二

〇〇丸来船般還居留民人員等報告表

昭和 年 月 日 出帆

乗船人員		一般般還人員		船員		患者		乗船人員		保糧食持月数		摘要	
計	男	計	男	計	男	計	男	計	男	計	男	計	男
老	幼	老	幼	老	幼	老	幼	老	幼	老	幼	老	幼
病類		病類		病類		病類		病類		病類		病類	
傳染病	精神病	結核	癩病	其他	外科	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計

備考
 一 患者トシテ記載スル者ハ地上陸後患者收容機關ニ收容スル人員ノミトス
 二 都道府縣略符ヲ總軍規定海表第(其ノ一)ニ依ル
 三 老幼欄ニ六十五以上及十五以下ハ人員ヲ記載ス
 四 患者中女子ハ該當欄ニ(一)ヲ付シテ記載ス
 五 外科ニ眼耳鼻科皮膚科齒科等ヲ含ム
 六 處刑者(内地上海後關係官憲ニ移管スル者ヲ謂フ)ハ本表人員ニ含ム摘要欄ニ其ノ人員(既決刑)ニ込メテ及護送者責任者ノ官又右ヲ記載ス
 七 人員表數中ハ(一)ニ付シテ數字ヲ以テ記載ス

調制表上ノ注意

- 一 復員管理官ハ其ノ管理下ニ在リ全復員部隊現ニ掌握シテ全人員ヲ調査記載ス
- 二 沖繩欄ニ北緯三〇度以南鹿兒島縣ニ屬ス諸島及琉球諸島ニ本籍ヲ有ス者全數記載ス
- 三 他兵團長官管理部隊所屬人員今派遣勤務者等ナル時現ニ掌握シ部隊人員ヲ合シ
- 四 陸海軍ノ入院患者及收監者現ニ收容中ノ病院(療養所ヲ含ム)刑務所ノ各該部欄ニヨリ附シ外敷トシテ計上各本局部隊ニ於テハ調査人員ニ合マズ
- 五 本表中患者欄ニ部隊患者ノミヲ記載ス
- 六 患者(部隊患者ヲ含ム)ハ其ノ救護区分毎人員(將校准士官兵軍属及計区分)ヲ摘要欄ニ記載シ傳染病精神病開放性結核性病及女子患者數ヲ再記ス
- 七 軍人軍属ノ家族ハ居留民ニ含ム
- 八 前報告ト人員大ナル差異アル時ハ其ノ増減理由ヲ備考欄ニ記載ス
- 九 本調査ハ毎月十五日現在トス
- 一〇 本表各欄ニ適宜増減スルコトヲ得
- 一一 海軍部隊調査要領ハ陸軍部隊ニ準テ別紙ニ調制ス

別表第十五屬表

軍人(軍属)沖繩島嶼列島先調査表

昭和 年 月 日 調
第 師 團

高嶼別	分	將校	軍属		計	摘
			准軍士	兵		
男子	女子					
沖繩諸島						
宮古諸島						
八重山諸島						
奄美諸島						
合計						
備考						

調製上注意

- 一、本調査表は北緯三〇度以南鹿兒島縣に属する諸島及沖繩縣に本籍を有する全人員に就き調査記載す
- 二、島嶼区分は左に依り
 - 1. 沖繩諸島 沖繩縣 那覇市、首里市、國頭郡、中頭郡、島尻郡に本籍を有する者
 - 2. 宮古諸島 沖繩縣 宮古郡に本籍を有する者
 - 3. 八重山諸島 沖繩縣 八重山郡に本籍を有する者
 - 4. 奄美諸島 鹿兒島縣 大島郡、十島村、竹島、馬島、硫黄島、足島に本籍を有する者

居留民人員調査表

昭和 年 月 日

地区別	内地人		朝鮮人		台湾人		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
子	子	子	子	子	子	子	<p>備考</p> <p>一、患者、被送者、分左ノ如ク 相送ノ名(男子ノ名、女子ノ名) 被送ノ名(男子ノ名、女子ノ名) 合計ノ名(男子ノ名、女子ノ名) 二、伝染病、名、精神病、名、 南支那核、名、性病、名、 女子患者ノ名、 計。名</p>
幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	
者	者	者	者	者	者	者	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	
計	計	計	計	計	計	計	

註記上ノ注意

- 一、復員管理官ハ其掌握下ニ在全居留民ニ就テ調査記載ス
- 二、行罷取還スルキ人員ノ調査要領ハ別紙第十五調製上ノ注意ニ依ル
- 三、六才以上十三才未満ノ者ヲ老幼者トナス
- 四、患者ハ入院患者或ハ入院ヲ要スルキ患者ニ就テ陸海軍患者ニ進シ其取扱区分及特殊疾病ノヲ摘要欄ニ記載ス
- 五、雇入軍属ノ家族ハ本表人員ニ含ム
- 六、前報ニ於テ人員ニ大ナル差出有ルニハ其理由或理由ヲ備考欄ニ記載ス
- 七、下本表欄ノ通算増減スルコトヲ得

別紙第十七

乘船待機人員報告(電報起草案)要領

軍艦是第十六條第三號人員左ノ如シ

待機人員

人内地人

一、將兵健康者一〇〇名 患者二〇名(担送) 二名(護送) 一名(独歩) 八名

計一三〇名

二、居留民健康者五名 老幼婦女子二〇名 患者一名(担送) 〇(護送) 五名

独歩五名 計八三名

三、韓國人 將兵五名 居留民一五〇名 計二〇〇名

四、台灣人 將兵二名 居留民二〇〇名 計二二〇名

五、前旬般還人員

六、日本軍人 五〇〇名 不韓國人 ナレ、 台灣人 ナレ

六、前旬般還人員

七、前旬般還人員 五減一死亡 又韓國人二増ハ出生

電報起草案上ノ再注意

一、前旬般還人員ノ將兵及居留民ヲ合計シタル数字トス

二、般還人員以外ノ増減ヲ生シタル場合ニ第三號ニ簡單ニ其理由ヲ記ス

三、本表ハ報告電報起草案ノ一様式ヲ示ス

0949

還送患者人員表 LIST OF REPATRIABLE PATIENT

病名 Sickness	階級 Rank	將校 officer	下士官 N.C.O	兵 Soldier	軍員 Military Employee		合計 Total
					男 men	女 women	
傳染病及 全身病 Infectious diseases & whole body diseases	コレラ Cholera asiatica						
	赤痢 Dysentery						
	チフス熱 Typhoid fever						
	副チフス熱 Para-typhoid						
	痘 Small Pox						
	傷寒熱 Typhus fever						
	猩紅熱 Scarlet Fever						
	白喉 Diphtheria						
	斑疹 Plague						
	流行性脳脊髄膜炎 cerebrospinal fever						
	麻疹 measles						
	瘧疾熱 Malaria fever						
	回熱 Relapsing fever						
	脚氣 Beriberi						
	中毒 Intoxications						
深養失調症 neuristiment-ataxy							
其他全身病 others							
神経系病 diseases of the nervous system	精神病 mental disease						
	其他神経系病 other						
呼吸器病 disease of the respiratory system	胸膜炎 Pleurisy						
	肺炎 Pneumonia						
	其他呼吸器病 others						
循環器病 diseases of circulatory system	器病 disease						
栄養器病 diseases of the nutritive system	急性胃炎 acute gastritis						
	急性腸炎 acute enteritis						
	肝臓及腹膜病 liver & peritoneal diseases						
	其他栄養器病 others						

0949

別紙第三十一

種痘及び予防接種證明書

歩兵第一八聯隊第二中隊

陸軍上等兵 日本太郎

一種痘

昭和二十八年

八月十日完了

二種痘 預防接種

第一回

昭和二十八年

八月七日完了

右證明す

昭和二十八年 二月十日

歩兵第一八聯隊

陸軍中尉

大和 光

Vaccination & anti-typhoid injection certificate

2nd Camp of 188th Inf. Regt.

P.O. Camp Udonomoto

1. Vaccination inoculated on 20th Jan. 1946

2. Anti-typhoid injection injected on 1st Feb. 1946

1st Injection injected on 1st Feb. 1946

2nd " " " " " " " " " " " "

The above is true by certificate

102nd Inf. 1946

108th Inf. Regt. cells

108th Inf. Regt. cells

M. 1st Sicut. Udonomoto

注意

一、太サハ半紙四分一トス

(上記ト同大)トス

二、記載要領ハ上記ノ如ク併記

スルカ又ハ日本文又及英文ヲ

両面ニ記載スルモトス

0952

検疫証明書 Quarantine Certificate						
部隊名 Detachment	指揮官官氏名 Commandant					
実施月日 Administered date	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
受検地 Place of quarantine						
検疫機関 Quarantine organ						
部隊人員 No. of soldier	總員 Total no.					
	受検人員 no. examined					
病原体検査 Examination of diseas-germ	腸管系傳染病 Infectious diseases of intestinal system					
	cholera 其他 others					
問診視診 Inspection						
薬浴 Medical bath						
被服寝具消毒 Disinfection of cloths and bed cloth	蒸気煮沸 By steam, ebullition					
	薬物 By medicines					
乗船地 Embarking place	乗船名 Ship name		乗船月日 Embarking date			
備考 Remarks	記載要領、總軍復員規定附録第二附表に依り					

0952

附録第一

第三十三軍内地取還ニ伴フ検査實施要領

一方針

第三十三軍南支地区撤收ニ際シマリア傳染病及性病等内地撤入ヲ防止ス

一検査の種類及實施責任者

一 集中地検査

兵團長又ハ独立部隊長

二 兼船地検査

第三十三軍係ニ規定セル指揮官

三 實施要領

一 集中地区兼船地ヲ通シ伝染病性病マリア等ノ感染豫防ニ努ムルト共ニ此等患者ノ一貫セル治療ヲ實施ス

若シ劇烈ナル伝染病発生スルカ其他ノ伝染病流行蔓延セル時ハ該伝染

病終熄スル迄當該部隊ヲ移動ヲ禁止シ兼船ヲ延期セルモノトス

二 集中地検査

一 各兵團部隊長ハ伝染病性病及マリア等就キ全面的ニ上等疾患ヲ摘発

極力治療ニ努ム

(四) 各部隊長ハ第三ノ條ニ依ル指揮官ト連絡ヲ密ニシテ來船豫定日判明セハ
 來船地ノ出發概算ハ過間前ニ終リスル如ク健康診断ヲ實施シ必要
 三應ニ所專ノ檢査ヲ行フモノトス
 (五) 檢疫證明書(様式別紙)ニ依リテ又研記ハ概テ五名以上ニシテ
 發行シ檢疫ノ程度所專ノ記入ヲ受ケ内他取還時止リ携行シ内地ニ陸揚
 復員本部若クハ出張所ニ提出セシム
 (六) 來船地檢疫
 (一) 第三ノ條ニ規定スル指揮官、其編成スル檢疫班ヲテ一般檢疫及性病檢診
 ヲ實施セシム
 (二) 檢疫ヲ施行スル依リテ染病左ノ如シ
 コレラ、痘瘡、登疹チヌス、ペスト、腸管系依リ染病、チフテリ、流行性腦
 脊髄膜炎、回數熱、及其病原體保有者
 (三) 檢疫ニ來船前(過間)以内ニ實施スル如ク實施ス
 (四) 問診、視診ハ全員ニ實施シ之ヲ察見檢査ハ腸管系依リ染病ニ對シテハ全員
 其他依染病ニ對シテハ來船地上級主任指揮官ノ指定スルモノ又部隊ノ

0953-2

汚染状況ニ基キ實施スル検査班長セリ決定ス

患者(疑似患者係菌者ヲ含ム)ハ所定ノ病院又ハ隔離所ニ收容シ汚染

又ハ其ノ患アル部隊ニ対シテハ所定ノ消毒及隔離ヲ實施ス

内性病中他ニ感傷米ノ患アル麻病、微毒、軟性下痢及第四性病ハ之ヲ

入院セシム

(イ)検査班長ハ米船地検査終了セリ即隊ノ乗船ノ可否ヲ決定スルト共ニ

其ノ推移行セリ検査證明書ヲ河要ノ部ニ記入シテ為ス

(ロ)内地還送患者者ヲ送員ニ対シテ検査ノ患者者發送病院長トシテ

担任スルモノトス

此ノ場合令病院長ハ實施セリ病者係検査成績ヲ患者ニ対シテハ

病床日誌ニ詳細記載能事ヲ前記ノ記入部ニ添付長捺印シ護送員ニ對シテハ

検査證明書ヲ携行セシムモノトス

0953-3

